

さくらっこ便り 2023年 12月 9日号

さくらっこ広場通信 第127号

もうすぐ🎄クリスマス！

1か月ぶりのさくらっこでした。いやあ、すごかった！今日も・・・ポカポカ陽気の12月です。

親子17組58名（夏祭りに次ぐ人数！）と、学生も12名がんばってくれました。

毎年、クリスマス前にはクッキーを焼いているので、学生も大勢来てくれるから、よし頑張るぞ・・・と思いましたが、今日のクッキングスタッフ、メインメンバーは、6年生Hくんとお父さんでした。本当にありがとうございました。焼きかたは、ほとんどお任せして、しかも不足品の買い出しまでしてくださって。



生地は学生たちが朝から作りました。まずは、試作してみます・・・大丈夫？



真剣ですねえ・・・



慣れているHくん



小さい人もしっかり周りを見て



さくらっこたち、みんな頼もしいですね。お母さんも、手を出さずに、任せてくださっています。失敗はないですからね。



どんなクッキーになるか楽しみだね。



型抜いたクッキーがどんどん運ばれて、てんてこまい・・Hくんパパ、Sくんママのクッキー工房に。Hくんは、焼きあがったクッキーを並べて、食べる準備、食べ始めてからも焼き続けて配り続けてくれて、本当にありがとう！仕事の手順を確かめながら進めています。



こちらは、クリスマスリースづくり・・ママもどうぞ自由に



ママやお姉さんと一緒に作るのも、楽しいですね。グルーガンを使いながら、木の実や松ぼっくりで。



今日は、お姉さんたちが新しい遊びを持ってきてくれました。「フェイク・スノー」だそうです。ちょっとひんやりしていますが、溶けたりしませんよ。人工雪？



最初もちろん白かった「雪」でしたが、食紅で染め始めたら、どんどんすごい色になっていきました。床に撒いて遊びたい人がでてきて、学生がサッとビニールシートを敷きました。(さすが!)すると、はだして感触を楽しむ人が続々出てきました。



おうちでできないような遊びを、楽しんでもらえることを学生たちもねらっていたので大成功!



小さい人たち、赤ちゃんたちにも目を配りながら、みんな楽しめる場を作っていく学生たちです。



来てくれた、色々な年齢の子どもたち全員が楽しめる場を作るのは、難しいこともあります。学生達は懸命に考えて準備し、全体に目を配りながら遊びを支えました。でも、何より、さくらっこのみんなの育ちが見事です。紙粘土を始めたのはMちゃん3年生です。絵具なども自分で使い始めて、そこに小さい子どもたちが集まって、ひとつコーナーができました。遊びをリードしてくれます。



赤ちゃん連れのお母さんたちがお話するわきで、自然に子どもたちがままとて遊び始めます。



ピアノ室の前に、積み木をこんなに高く重ねた塔をつくったSくんです。やった！



びっくりするほどの陽気でした。ずっと砂場で遊んだ人たちもいました。
ほんと、「すごいことになってました」と、学生からあとで聞きました。高い山と深い穴が。



とんとんとん、とんとんとん♪

みなさん、良いクリスマスをお迎えください。そして、また来年も遊びに来てください！

<1月の予定>

1月13日（土） お正月のあそびをしよう

1月27日（土） 冬のあそびをしよう

参加なさる方は、狩野までメールでご連絡をお願いいたします。

連絡先：狩野奈緒子（桜の聖母短期大学） naoko-k@ssjc.ac.jp